



連載
第3回

COURRIER World Scope
レンズが切り取った「世界」

100年の微笑み

Photographs by Karsten Thormaehlen

ドイツには現在、100歳を超えて生きる人々が1万2000人以上いる。日本の5万人に比べれば少ないが、その数は40年前と比較して約300倍に増えている。それほどの人々が、波乱に満ちた20世紀を初期から生き抜き、新たな世紀を迎えたのだ。ドイツ人の写真家カルステン・トーマーレンは、そんな人々の瞳の奥に映るものを知るため、ポートレートを撮るプロジェクトを始めた。二度の世界大戦、ナチス、ベルリンの壁、東西統一。その狭間にあった、毎日の暮らし。刻まれた皺の奥にある瞳は、静かな微笑みを湛えている。

www.jahrhundertmensch.eu
from the book "Happy at Hundred"
(2011, published by Kehrer, artbooksheidelberg.com)

